

社会資本総合整備計画 事後評価書															
計画の名称	白井市宅地耐震化推進事業（防災・安全）														
計画の期間	令和03年度 ～ 令和05年度（3年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	白井市														
計画の目標	大規模盛土造成地を把握し公表したマップに基づき、箇所ごとの優先度を評価し計画的に進めるための第二次スクリーニング計画を作成する。 作成した第二次スクリーニング計画に沿って、第二次スクリーニングを実施することにより、市の総合的な防災対策の推進を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）			15	A	15	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R4末	R5末
1	第一次スクリーニング（盛土マップ作成）に基づき、第二次スクリーニング計画（既往資料及び現地調査により優先度評価）を作成する。			
	第二次スクリーニングを計画的に進めるため、第二次スクリーニング計画を作成する。 優先度評価実施箇所数（19箇所）	0箇所	19箇所	19箇所
2	第二次スクリーニング調査結果を対象地区住民に周知することで、防災意識を高める。			
	第二次スクリーニング調査結果の対象地区住民への周知度。 調査結果を周知した盛土箇所数／第二次スクリーニングを実施する盛土箇所数	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	白井市	直接	白井市	－	－	大規模盛土造成地の変動 予測調査（白井市）	第二次スクリーニング計画の 作成（19箇所）	白井市	■	■				7		－
	A13-002	宅地耐震	一般	白井市	直接	白井市	－	－	大規模盛土造成地の変動 予測調査（白井市）	第二次スクリーニングの実施 （1箇所）	白井市			■			8		－
											小計						15		
											合計						15		

事 後 評 価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
市宅地耐震化推進事業担当課により、事業実施状況・指標の達成状況の確認及び評価を実施。	令和7年2月
	公表の方法
	市ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第一次スクリーニング（盛土マップ作成）に基づき、第二次スクリーニング計画を作成した。 優先度実施箇所数 19箇所 第二次スクリーニング調査結果を対象地区住民に周知したことで、防災意識を高めた。 調査結果を周知した盛土箇所数（1箇所）／第二次スクリーニングを実施する盛土箇所数（1箇所）
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

対象盛土の経過観察を行う。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	優先度評価実施箇所数（19箇所）		
	最 終 目標値	19箇所	
	最 終 実績値	19箇所	
2	調査結果を周知した盛土箇所数／第二次スクリーニングを実施する盛土箇所数		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	